

中学生が考えた給食を提供します

昨年のトライやるウィークに給食センターで活動した生徒が給食のメニューを考えました。

主催	加古川市教育委員会学務課
日時	令和8年7月8日（水）、10日（金）
場所	市内中学校および義務教育学校後期課程
内容	中学校給食の調理を行っている日岡山・神野台学校給食センターでは、毎年トライやるウィークで生徒を受け入れており、その活動の一環として、生徒たちが給食の献立を考えました。 7月に提供されるのは、別府中学校の現在3年生の生徒たちが考えたテーマ「魔法のようにご飯完食！メニュー」です。内容は「ごはん・油淋鶏・海藻サラダ・ぎょうざスープ・牛乳」で、生徒に人気で、ごはんの進むおかずを組み合わせしており、栄養もしっかり摂れる献立となっています。 給食の食べ残しはSDGsの観点からも課題となっており、今回の献立をきっかけに、残食量の減少に繋がることが期待されます。 この取り組みは令和6年度から行っており、他にも残食ゼロや夏野菜、和食などをテーマに生徒が考えた献立が提供されています。 （ 3回目 ）
対象（参加者）	市内中学生
定員	—
参加費	—
申込先・方法	—
目的・背景 その他	トライやるウィークに給食センターで活動した生徒が、調理や洗浄の作業を実際に経験し、中学生に美味しい給食を残さず食べてほしいとの気持ちを込めて献立を考えてくれました。
市ホームページ	掲載しない
広報かこがわ	掲載しない